

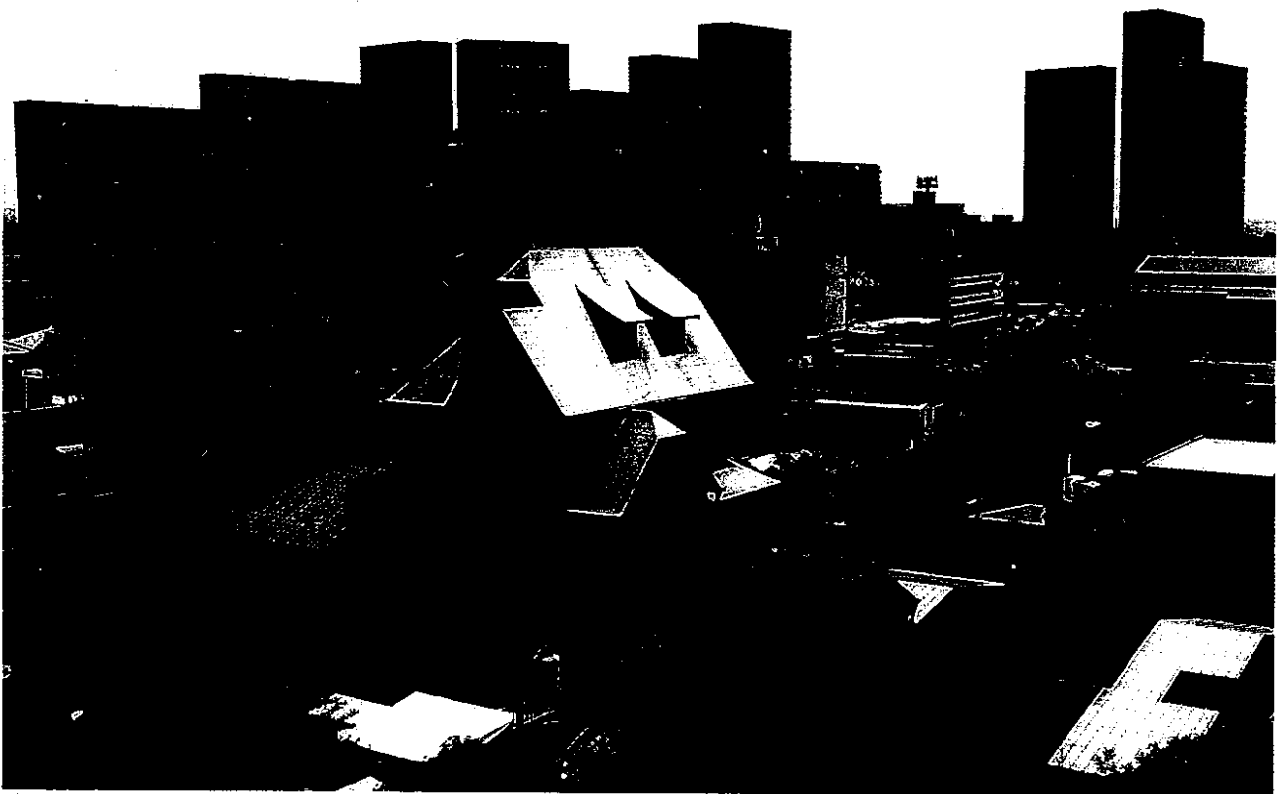
芦屋名建築ストーリー

大阪と神戸の間に位置する芦屋は、その立地条件と豊かな自然を背景にした魅力ある風土を礎に、全国でもまれにみる高級住宅地として発展しました。

大阪船場の商人・神戸の貿易商・外国人などが構えた豪邸は、今もその雄姿を芦屋にとどめています。



スケッチに描かれた洋館 児玉多歌緒スケッチブック「水明行」から（大正8年3月）。

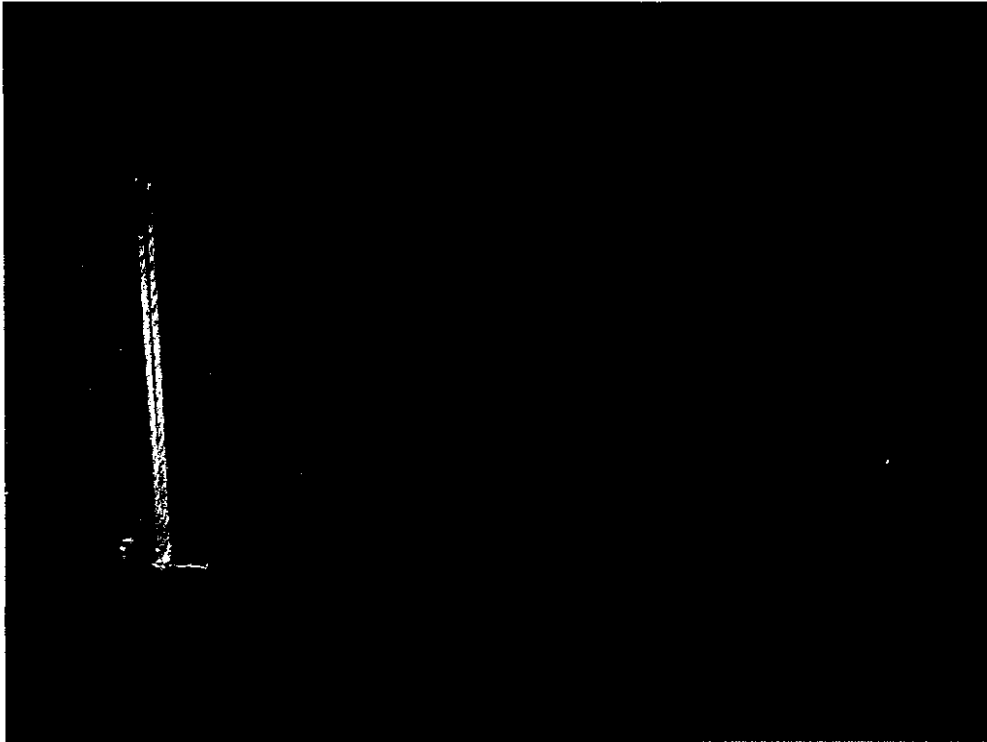


今も残るスケッチブックに描かれた洋館とシーサイドタウンの高層住宅群

平成25年12月11日

山手緑地 藤井邸 土蔵内部

1階 3階階段部材がある。(金川邸?)



建具 他

